



ご存知ですか？

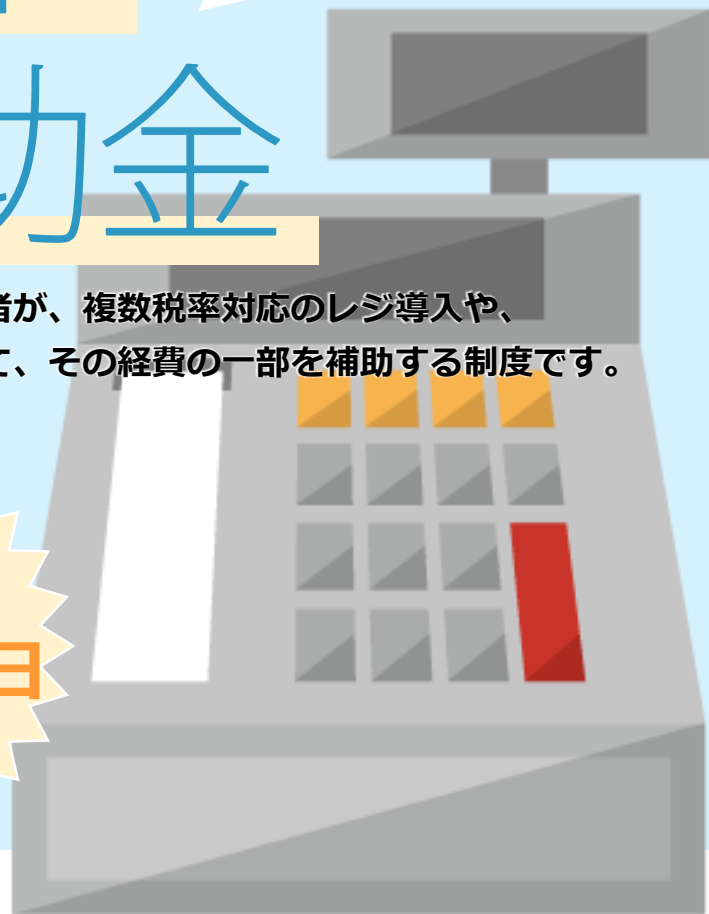
レジをお得に購入できるチャンスです！

# 軽減税率

面倒な申請は  
中部事務機におまかせ！

# 対策補助金

消費税軽減税率制度への対応が必要な事業者が、複数税率対応のレジ導入や、受発注システムの改修などを行うにあたって、その経費の一部を補助する制度です。



対象期間

2019年

9月30日

まで

申請期間

2019年

12月16日

まで

【補助の内容】

機種・ソフト経費

1台あたり補助率3/4  
最大20万

+

設置・設定費用

1台あたり補助率3/4  
最大20万

1台あたり  
= 最大40万円

複数台の申請 → 1事業者様あたり最大200万円まで！

対象は？

中小企業者・小規模事業者にあてはまるお店

小売業……………資本金が5000万以下または従業員が50人以下  
飲食・サービス業…資本金が5000万以下または従業員が100人以下  
旅館業・ホテル……資本金が5000万以下または従業員が200人以下

消費税10%の商品と軽減税率8%の商品を両方販売している

なおかつ、複数税率に対応したレジを持っていない

# 軽減税率制度って？

## 2019年10月から消費税の軽減税率制度が導入されます！

社会保障と税の一体改革の下、消費税率が10%に上げられることに伴い一般家庭の家計への負担に配慮する観点から、「酒類・外食を除く飲食料品」と「定期購読契約が締結された週2回以上発行される新聞」を対象に消費税を8%とする「軽減税率制度」が導入されることになりました。

### 【対象品目】

軽減税率8%

お持ち帰り用の  
飲食料品



※容器または包装されている  
必要があります。

飲食料品  
(お酒以外)



新聞



※週2回以上発行される  
新聞の定期購読料

対象品目が2/3  
以上占める一体品



※1万円（税抜）以下に限る

### 【対象外品目】

標準税率10%

外食



※飲食するための設備がある場所で  
お客様に飲食させるサービス

お酒



※酒税法において、アルコール分  
1度以上の飲料

医薬品  
医薬部外品



一般小売品



※軽減税率の対象品については現在も検討中ですので、政府広報などのサイトで常に最新情報をご確認ください。

## 軽減税率に事業者が必要な対応は何？

### レシートに税率の詳細が必要なんです！

2019年10月以降、事業者の皆さまはお客様に発行するレシートに、**どの商品が軽減税率の対象であるか、またその対象金額はいくらか**などを記載する必要があります。

適格請求書等保存方式（簡易インボイス）  
[2021年4月以降]

区分記載請求書等保存方式  
[2019年10月以降]

請求書等保存方式  
【現行制度】

Sample	
2019年09月30日（月）	
お茶	¥100
葉	¥900
小計	¥1,000
合計	¥1,080
（内、消費税 ¥80）	
お預かり	¥1,100
おつり	¥20

Sample	
2019年10月01日（火）	
お茶	¥100 <b>軽</b>
葉	¥900
小計	¥1,000
合計	¥1,098
（内、消費税 ¥98）	
（8%対象 ¥100 ）	
（10%対象 ¥900 ）	
※軽印は軽減税率対象商品	
お預かり	¥1,100
おつり	¥2

Sample	
2019年10月01日（火）	
お茶	¥100 <b>軽</b>
葉	¥900
小計	¥1,000
合計	¥1,098
（内、消費税 ¥98）	
（8%対象 ¥100 税¥8）	
（10%対象 ¥900 税¥90）	
※軽印は軽減税率対象商品	
お預かり	¥1,100
おつり	¥2
事業者番号 123456789	

# 対象期間と受付期間をお間違えなく！

## 補助金対象期間

2019年9月30日

複数税率対応レジおよびレジシステムの導入または改修を終え、支払を完了またはリース開始する期間

## 補助金交付申請受付期間

2019年12月16日

補助金申請書類の提出を要する期間（消印日有効）

○  
補助  
対象

導入

支払完了  
または  
リース開始日

申請

導入

支払完了  
または  
リース開始日

申請



×  
対象  
外



導入

支払完了  
または  
リース開始日

申請

導入

支払完了  
または  
リース開始日

申請

## 申請から交付までの流れは？

✓  
対象  
機器  
のご  
契約

✓  
機器  
の  
納品  
（  
導入  
）

✓  
代金  
お  
支  
払い  
（  
リ  
ー  
ス  
の  
場  
合  
は  
開  
始  
日  
）

✓  
申  
請  
書  
類  
の  
作  
成

✓  
中  
部  
事  
務  
機

✓  
補  
助  
金  
事  
務  
局

✓  
申  
請  
受  
付

✓  
審  
査

✓  
承  
認

✓  
確  
定  
額  
の  
通  
知

✓  
補  
助  
金  
交  
付  
通  
知  
日  
か  
ら  
30  
日  
以  
内

審査の期間  
申請から2～2.5ヶ月  
（不備がない場合で）

## 申請には書類の提出が必要です！

A-1型  
レジ・導入型  
の事例

1. 軽減税率対策補助金（A-1型 レジ・導入型）交付申請書
2. 対象製品証明書（レジ・導入型）
3. レジ購入時の領収書などの費用明細 ※1
4. 飲食料品などを記載した仕入請求書（または仕入納品書） ※2
5. 振込口座が確認できる通帳など ※1
6. [申請者が個人事業主の場合] 個人事業主の本人確認書類
7. [6台以上の補助対象機器を申請する場合] 機器設置写真



※1 リースを利用した場合は提出不要です

※2 主たる事業内容が飲食店などである場合は「飲食店などでの軽減税率対象商品の取り扱いの申告書」を追加で添付

# 申請タイプ別の補助率を要チェック！

タイプ	A-1 レジ 導入型	A-3 モバイル POSシステム	A-4 POS レジシステム	A-2 レジ 改修型
	POS機能のないレジを対象	継続的なレジ機能サービスとして導入するモバイルレジ	POSレジシステムを複数税率に対応するように改修または導入	複数税率対応レジに改修する場合
補助率	対象機器 3万円未満： <b>4/5</b> 3万円以上： <b>3/4</b>	タブレット類： <b>1/2</b> 付属品： <b>3/4</b>	<新規> <b>3/4</b>	<改修> 改修ソフト+経費 <b>3/4</b>
導入経費	<b>3/4</b>			<対象外> 本体の導入費 付属機器の導入費
上限	1台あたり 対象機器+オプション※1：1台あたり <b>20万円</b> 導入経費（マスタ設定費用・運搬費など）：1台あたり <b>20万円</b>			1台： <b>20万円</b>
1事業者あたり <b>200万円</b>				

オプション※1.次に掲げるレジ付属機器の導入費用

- バーコードリーダー ■キャッシュドロー ■クレジットカード決済端末
- 電子マネーリーダー ■カスタマーディスプレイ ■レシートプリンタ

**2019年2月から、券売機も対象!!**

## 《対象外となる経費：抜粋》

企画、要件定義にかかる費用／ハードウェア及びソフトウェアの保守費用、月額払いなどのサービス利用料／既存レジ等の撤去、除去費用 会議及び打ち合わせ等の諸費用／一部の業種など特定の事業者のみに利用が限定される以下の付属品（釣銭機、ハンディーターミナル、テーブルオーダー、キッチンプリンタ等）／消耗品（レジロール、レジ用インク等）／消費税

# 中部事務機おすすめのレジはこちら！

おすすめ  
**01**



▲クールブラック

▲ピュアホワイト

## 電子レジスター MA-770/FS-770

使いやすさ、分かりやすさを追求。  
どんなお店でもマッチするシンプルで美しいデザイン！

おすすめ  
**02**



## POSレジアプリ AirREGI

カンタン・シンプル・スマート。  
直感的に使えて、会計業務の負担を軽減！

### 補助金試算例 A-1型 [レジ導入 東芝テック製 MA-770]

#### 通常の場合

レジスター	¥ 150,000
プログラム設定料	¥ 30,000
ロゴ設定料	¥ 3,000
設置説明費	¥ 30,000

#### 補助金を利用した場合

レジスター	¥ 37,500
プログラム設定料	¥ 7,500
ロゴ設定料	¥ 750
設置説明費	¥ 7,500

合計 **¥ 213,000**

合計 **¥ 53,250**

**¥ 159,750  
お得!!**

※すべて税抜き価格です。  
※補助金は、導入し、支払が完了してからの申請となります。

軽減税率対策補助金に関する詳細・ご相談等は、お気軽にお問い合わせください

チラシ番号：SO1904-03